

労働市場の概要（平成22年12月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

12月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.01ポイント上昇し、0.74倍となった。(原数値比較では前月より0.03ポイント上昇した。)

これを求人・求職の内訳で見ると、前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が0.6%増加し、有効求職者数(季節調整値)は0.9%減少となった。

12月の新規求人数は、前年同月と比較(原数値)すると、主な産業では、建設業(2.0%増)、製造業(13.6%増)、運輸業・郵便業(41.3%増)、卸売・小売業(20.0%増)、宿泊業・飲食サービス業(5.3%増)、医療・福祉(22.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(20.2%増)と増加し、全体でも対前年同月比16.7%増と6ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で4.1%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、求職者の減少から前月より2ヶ月ぶりに上昇し、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。

1 有効求人倍率(季節調整値)

12月の有効求人倍率は0.74倍となり、前月より0.01ポイント上昇した。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 12月の有効求人は29,284人で、対前年同月比(原数値比較)で24.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも0.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で8ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 12月の有効求職は35,624人で、対前年同月比(原数値比較)で6.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.9%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で11ヶ月連続での減少となった。

(3) 12月の正社員の有効求人倍率は0.55倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

12月の新規求人倍率は1.27倍となり、前月より0.16ポイント上昇した。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 12月の新規求人は10,387人で、対前年同月比(原数値比較)で16.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも5.9%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では6ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	2.0%の増加	(3ヶ月連続で増加)
製造業	13.6%の増加	(11ヶ月連続で増加)
運輸業・郵便業	41.3%の増加	(4ヶ月連続で増加)
卸売・小売業	20.0%の増加	(5ヶ月連続で増加)
宿泊・飲食サービス業	5.3%の増加	(2ヶ月ぶりに増加)
医療・福祉	22.2%の増加	(6ヶ月連続で増加)
サービス業	20.2%の増加	(9ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 12月の新規求職は6,972人で、対前年同月比(原数値比較)で4.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも、7.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりに減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は533,489人で、対前年同月比2.8%の増加となり、12ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、9,535人で対前年同月比は20.5%減少し、受給率は1.8%で前月より0.1ポイント低下した。